

# 繰り返したいので右を隠して別紙に答えよ。

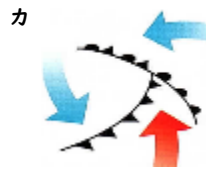


20分のできる、basic ノート

天気 基本 寒気団と暖気団がぶつかった後のお話。

099 前回の続きです。

カ：後ろ足の**寒冷前線**は、足が[遅い 早い]ので、  
図のように、前に行く温暖前線を追いかけていく。  
結果、差は、ぐんぐん縮まっていく…。



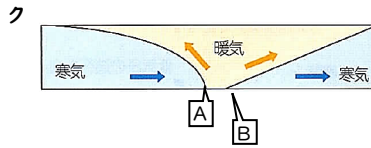
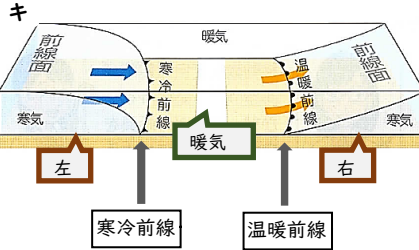
低気圧には、2本の足がある。横から見ると…。

低気圧の構成メンバーは、右の図のように、「寒気・寒冷前線・暖気・温暖前線・寒気」の、5人で構成されたグループになっている。

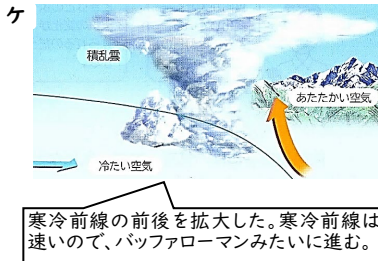
寒気と暖気の気団がぶつかって、**低気圧**となる。  
※違う気団がぶつかると、天気は不安定に。

結果、**雨が降る**。

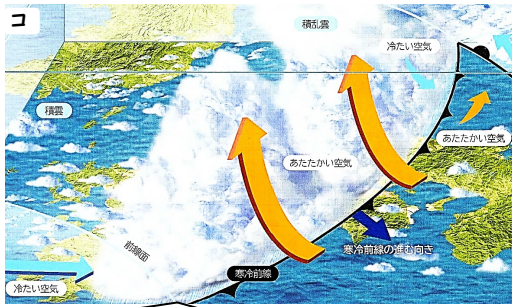
寒冷前線は足が速いので、しばらくすると、温暖前線に追いつき、**へいそく前線**となる。結果、低気圧は消える。という流れとなる。



100 ク：Aは[ ]前線で、Bは[ ]前線。

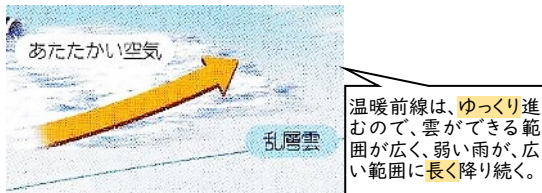


寒冷前線の前後を拡大した。寒冷前線は速いので、バツファローマンみたいに進む。



低気圧の左足編。寒冷前線の通過直後：寒冷前線は、まるで、バツファローマンのハリケーンミキサーみたいに進む。結果、暖気が真上に跳ね飛ばされるイメージだ。つまり、寒冷前線が通過した直後は、垂直っぽく、積乱雲が発生し、雨が降る。狭いエリアに、短時間に、強い雨が降るのだ。ちなみに、**雨がやむと、気温が下がる**。

101 ケ：寒冷前線の通過後、**真上**に弾き飛ばされた暖気によって、[ ]雲が発生し、雨が降る。

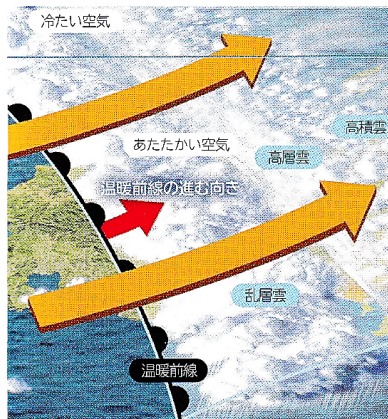


温暖前線は、ゆっくり進むので、雲ができる範囲が広く、弱い雨が、広い範囲に長く降り続く。

低気圧の右足編：温暖前線は、かなりゆっくり進むので、暖かい空気はイライラして、先へ行ってしまふ(暖かい空気なので、**上へ進む**)。

よって、温暖前線の、先の状態はと言うと、地面側が冷たく、空側が暖かい状態となるので、不安定。結果、雨が降る。このときできる雲を、**乱層雲**と言う。

けれども、温暖前線通過後は、左側は、暖気だけとなるため、晴れる。そして**気温が上がる**。



102 温暖前線の[通過前 通過後]に、雨が降る。

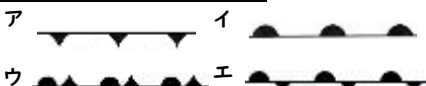
この雨は、[広い範囲 狭い範囲]に[弱い 強い]雨が、[短時間 長時間]降る。

103 寒冷前線の[通過前 通過後]に、雨が降る。

この雨は、[広い範囲 狭い範囲]に[弱い 強い]雨が、[短時間 長時間]降る。

104 寒冷前線が通過したら、**気温が下がる**。なぜなら、寒冷前線の前は[暖気 寒気]であるのに対して、寒冷前線の後ろは[暖気 寒気]だからである。

天気 基本 前線の種類。



ということは、西を見れば、今後の天気分かるのです。夕日が出ていれば明日は晴れ。みたいに。

105 アは[ ]前線、イは[ ]前線、ウは[ ]前線、エは[ ]で前線である。

答え

099 速い

100

A：寒冷前線 (とげとげしい)  
B：温暖前線 (ほんわか丸い)

101 積乱雲

102 通過前、広い範囲、弱い、長時間

103 通過後、狭い範囲、強い、短時間

104 暖気、寒気



寒冷前線 (後ろ足) の前は暖気で、後ろは寒気である。

よって、寒冷前線が通過したら、寒気がやってくる。

105

ア：寒冷前線

イ：温暖前線

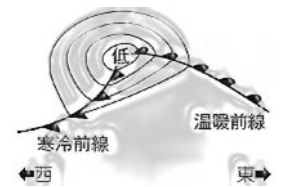
ウ：へいそく前線

二人三脚みたい。

「並んでいるから、へいそく前線」。

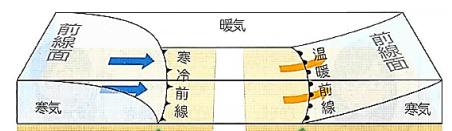
エ：停滞前線

停滞前線は、お互い逆向きに進もうとするイメージ。だから、結局どっちにも進めないで、停滞するから停滞前線。



この黄色部分は暖気です。よって、温暖前線が通過後は、ここが暖気ですので暖かくなる。

この青い部分は寒気です。よって、寒冷前線が通過後は、ここが寒気ですので寒くなる。



接地点部分が寒冷前線であり、温暖前線です。このまともり (低気圧) は、反時計回りに進むため、天気は**左から右に移動**します。